

## 未来投資会議構造改革徹底推進会合「健康・医療・介護」会合（第7回）

## 日本経済再生総合事務局 参考資料

## ○成長戦略フォローアップ

（令和元年6月21日閣議決定）（抜粋）

## ＜成長戦略フォローアップ＞

## Ⅱ. 全世代型社会保障への改革 5. 次世代ヘルスケア

## i) 技術革新等を活用した効果的・効率的な医療・福祉サービスの確保

## ② ICT、ロボット、AI等の医療・介護現場での技術活用の促進 才) ゲノム医療の推進

がん・難病等のゲノム医療を推進する。がんについては、その克服を目指した全ゲノム医療の実現に向け、質の高い全ゲノム情報と臨床情報を、患者同意及び十分な情報管理体制の下、国内のがんゲノム情報管理センターに集積し、当該データを、関係者が幅広く創薬などの革新的治療法や診断技術の開発等に分析・活用できる体制を整備し、個別化医療を推進する。難病等については、より早期の診断の実現に向けた遺伝学的検査の実施体制の整備や、遺伝子治療を含む全ゲノム情報等を活用した治療法の開発を推進する。このため、10万人の全ゲノム検査を実施し今後100万人の検査を目指す英国等を参考にしつつ、これまでの取組と課題を整理した上で、数値目標や人材育成・体制整備を含めた具体的な実行計画を、2019年中を目途に策定する。また、ゲノム医療の推進に当たっては、国民がゲノム・遺伝子情報により不利益を被ることのない社会を作るため、必要な施策を進める。